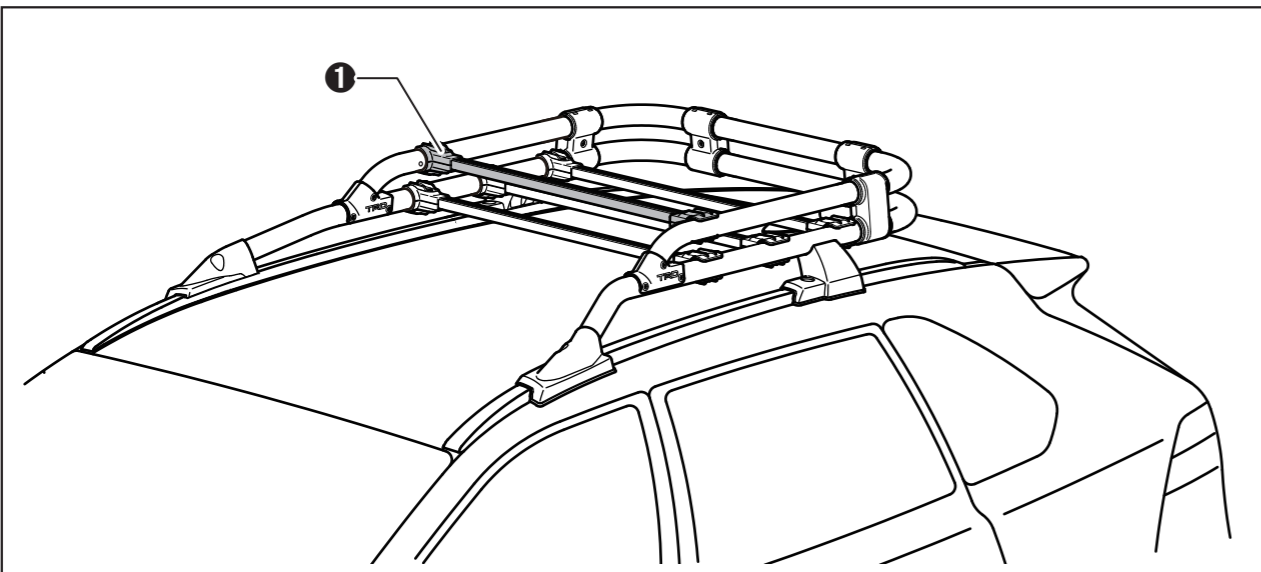


■締付けトルク一覧表



取付部位	構成部品No.	締付けトルク	
① M6 × 4.5 左右各1箇所	クロスバー組付けボルト	6.0 N・m	□

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント  
 TRD 商品問い合わせ窓口  
 TEL:050-3161-2121  
<https://www.trdparts.jp/>



MS613-42002  
 クロスバー

取付・取扱要領書

この度はTRDクロスバーをお買い上げ頂きありがとうございます。  
 本書には本製品の取付け、取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。  
 取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。  
 なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

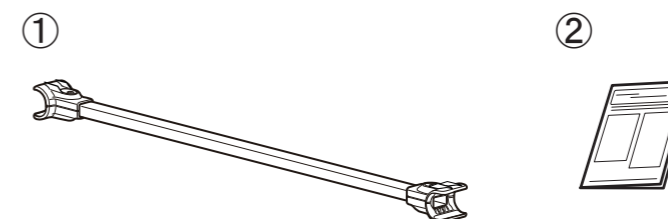
■品番・適合車種

品番	適合	年式	備考
MS613-42002	RAV4	'19.04~	ルーフラック装着車

※本品はTRDルーフラック（MS613-42001）専用品となります。

■構成部品

NO	部品名	数量	備考
①	クロスバー	1	
②	取付・取扱要領書	1	



## 取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。

**警告** この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。

**注意** 注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。

**アドバイス** スピーディーに作業をしていただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊖ やってはいけないこと      ① 必ず行っていただくこと

### 警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ① 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ① 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが足りないと脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

### 注意

- ① 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。  
取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには対応できない場合があります。
- ① 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行い、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。  
取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。
- ① 取付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。車両が予期せずに動き、体を挟むなどの重度な事故の原因となります。
- ① 取付け後、本商品と他の部品との干渉を確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
- ① 本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合は直ちにご使用を中止してください。  
取付け部分や本体に変形や破損、故障が生じる場合があります。  
必ず、整備工場にて点検を受けてください。
- ① 本商品取付け後、走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車してください。  
そのまま走行を続けると、重大な事故や破損の原因となる場合があります。  
整備工場にて点検を受けてください。

### 取付けが終わったら

- ① 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- 不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ至急ご連絡をお願いいたします。

### ■取付完了後の点検・注意事項

- (1)ネジ・ボルト類の締め忘れがないか、またステーカバー、キャリアバーの取り付け状態を再確認してください。
- (2)キャリアバーが指定位置に取り付けられているか確認してください。  
ルーフラックを上下左右に揺すって、ラックのズレ、各部の緩み、ガタ、異音が無いことを確認してください。
- (3)上記項目で異常があった場合は、再度この「取付・取扱要領書」の内容に従って再確認し、確実に取り付けしてからご使用ください。

### ■使用上の注意と日常点検

#### 注意

- (1)クロスバーは直接荷物を積載する構造にはなっておりません。ルーフラックに積載した荷物の前方向への位置を規制するセパレーターとしてのみご使用ください。
- (2)ルーフラックの許容積載荷重は30kgです。過積載しますとルーフラックや本品の脱落、破損だけでなく、車両の変形、積載物の落下等の原因となりますので、過積載は絶対に行わないでください。
- (3)運行前の点検として車両運行前に、必ず緩みやガタが無いことを確認してください。
- (4)積載物の大きさは限度があります。ルーフラックの枠内に収まる大きさを推奨しています。
- (5)ルーフラック装着後は、車両の全高が約200mm高くなります。
- (6)ラック装着および荷物積載時は、トンネルや立体駐車場等の高さ制限のある場所、また看板等の上部に建造物ある場所を走行することを考慮して、車両全高（積載物を含む）を確認しておいてください。
- (7)積載物はラックに強い衝撃がかからないように静かに積載してください。
- (8)積載物が前後にずれないように、ロープおよびベルト等で確実に固定してください。ルーフラックや積載物を変形・損傷させる事がありますのでラチェットバックル式のラッシングベルトは使用しないでください。また、走行時も初期緩み等が発生する恐れがありますので、定期的に積載物が確実に固定されているか、またロープ等の固定具に緩みがないかを必ず確認してください。
- (9)本品を取り付けたままの自動洗車機のご使用は、本品・車両・洗車機の破損、故障の原因となりますので、使用しないでください。

#### (参考)

積載物の大きさ：道路交法施行令第22条3項  
(令和4年5月13日施行)

長さ：自動車の長さとその長さの10分の2の長さを加えたもの  
幅：自動車の幅にその幅の10分の2の幅を加えたもの  
高さ：3.8mからその自動車の積載する場所の高さを減じたもの

※最新の法令をご確認ください。

■目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 . . . . . 1
2. 取付け上のご注意（取付け業者の方へ） . . . . . 2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構想図 . . . . . 3
4. 取付要領 . . . . . 4
5. 取付け完了後の点検・注意事項、使用上の注意と日常点検 . . . . . 5
6. 締付けトルク一覧表 . . . . . 6

■取付けに必要な工具・保護具・消耗品

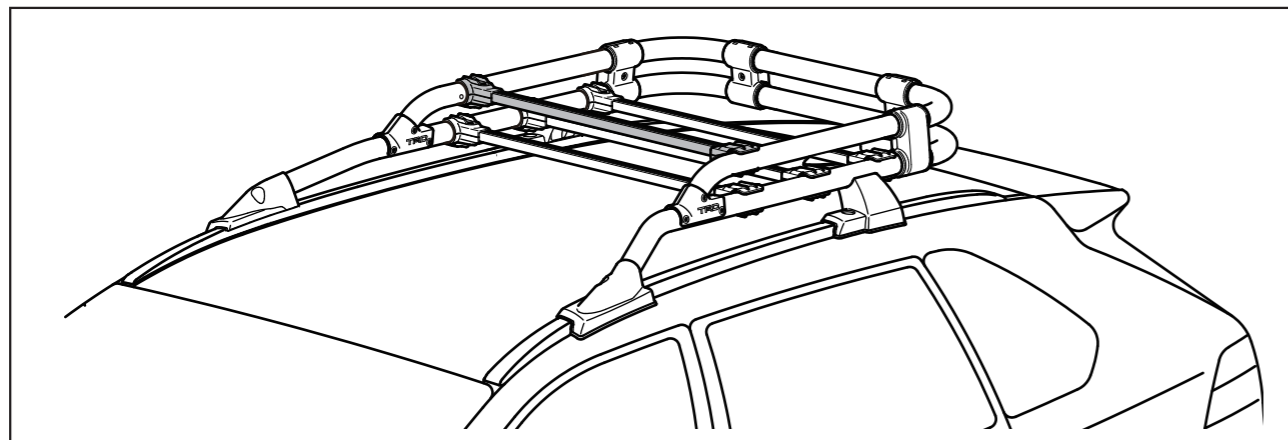
- ・一般工具・メジャー、トルクレンチ
- ・保護シート、脚立、ウエス
- ・マスキングテープ、中性洗剤

■本商品は、1年・20,000 kmの保証を実施致します。

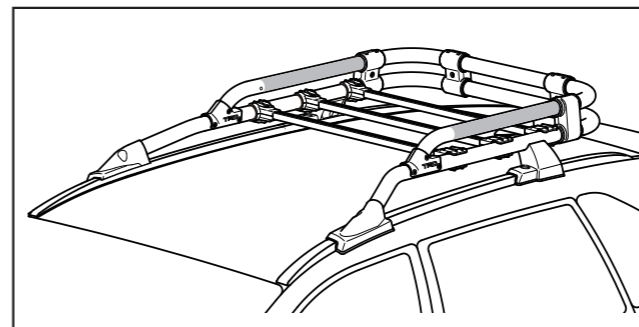
（1年または20,000 km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp>>「保証について」をご覧ください。

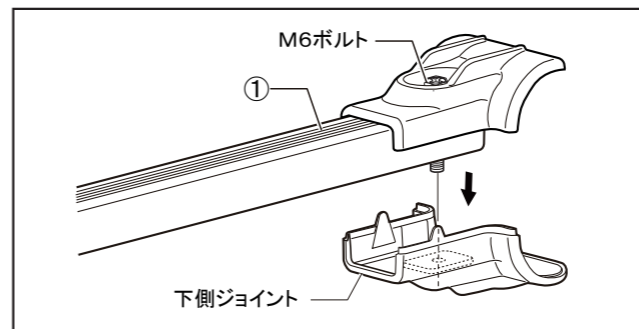
■取付構想図



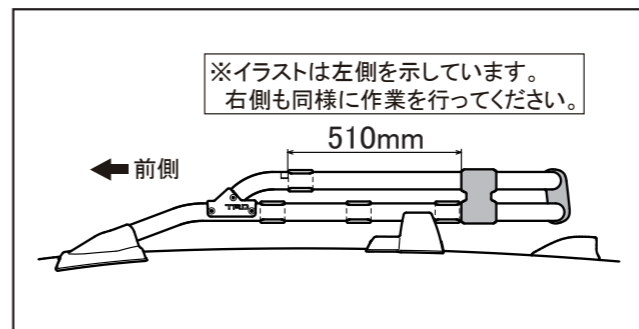
■取付要領



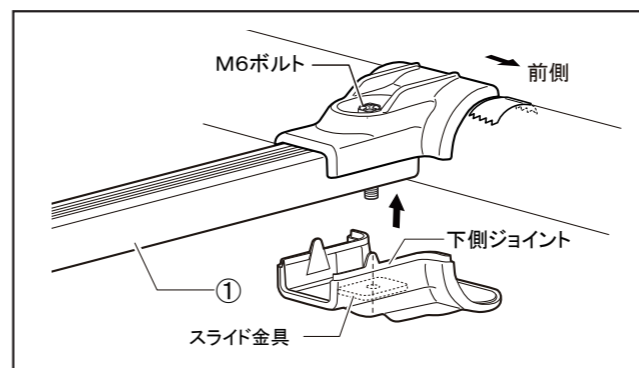
1. ルーフラックの清掃と取付準備
- (1) クロスバー①を取付けるルーフラックの上枠パイプ（左図参照：上側のパイプ）を、水で薄めた中性洗剤でワックス、ホコリ、汚れ等をよく拭き取り、乾燥させます。  
（左右各2ヶ所）



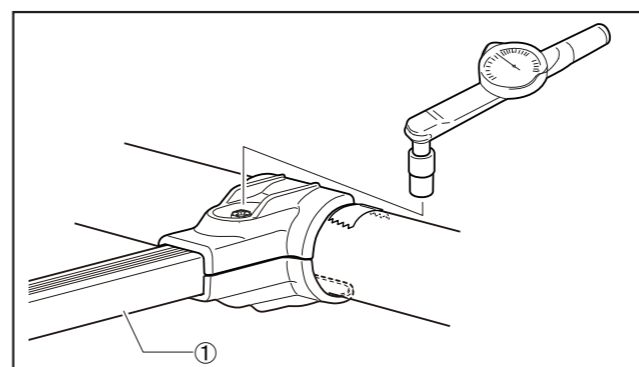
2. クロスバーの取付準備
- (1) クロスバー①を組み付けてあるM6ボルトを緩め、下側ジョイントを外します。  
（2ヶ所）



3. クロスバー取付位置の測定
- (1) クロスバー①を取付ける上枠パイプに、マスキングテープで取付位置（左図参照）をマーキングします。  
（左右各1ヶ所）



4. クロスバーの取付
- (1) クロスバー①を下枠パイプの取付位置に載せ、外した下側ジョイントで挟み込みます。  
（2ヶ所）
- (2) 下側ジョイントにセットしてあるスライド金具の穴位置を指で探りながら、M6ボルトの先端をあわせ仮固定します。  
（2ヶ所）



5. クロスバーの固定
- (1) クロスバー①の取付位置を再確認し、仮固定したM6ボルトを完全に締込み固定します。  
（2ヶ所）
- (2) 位置決め用に貼り付けたマスキングテープを剥がします。

締付トルク：6.0 N・m